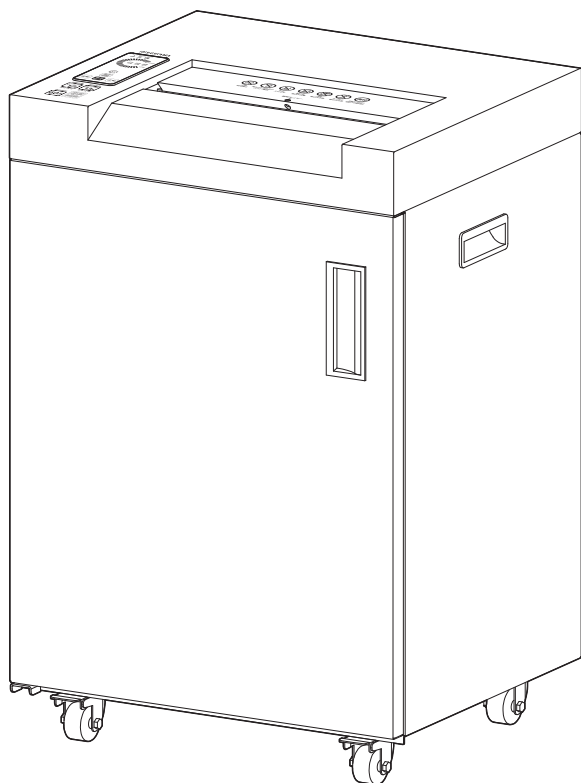


取扱説明書(WEB)

オフィスシュレッダー

型番:OF317M [室内用]



このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「[安全上の注意 P7](#)」を必ずお読みください。
- WEB マニュアルの使いかたは、「[WEB マニュアルについて P2](#)」をご確認ください。

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

WEB マニュアルの使いかた

ここでは「WEB マニュアル」の使いかたを案内します。

当サイトは下記のブラウザでの使用を推奨しています。

- ・Microsoft Edge ブラウザ(最新版)
- ・Google Chrome ブラウザ(最新版)

—WEB マニュアルについて

■スマートフォン



■パソコン



① メニュー一覧/検索 切替ボタン(スマートフォンのみ)

☰ をタップするとメニュー一覧/検索画面が表示されます。

✕ を押すと元の画面に戻ります。

② 製品名、型番

お問い合わせ時には、製品名と型番をご連絡お願いいたします。

③ ページ内リンク

選択すると、ページ内の該当情報が表示されます。

④ 関連ページリンク

選択すると、WEB サイトや WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

⑤ メニュー

選択すると、メニュー一覧が表示されます。検索タブと切り替えて使用します。

⑥ メニューリスト

メニュー一覧を表示させます。

⑦ 検索タブ

選択すると、目的の情報を検索できるようになります。メニュータブと切り替えて使用します。

一 検索について

■スマートフォン



■パソコン



⑧ フリーワード検索

キーワードを入力することで、目的の情報を検索することができます。

⑨ 検索リスト

検索した結果が表示されます。選択すると、WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

- ・ デザインおよび仕様は予告なく変更することがあります。
- ・ Microsoft Edge は Microsoft Corporation の商標です。
- ・ Google Chrome は Google LLC の商標です。

もくじ

ご使用の前に.....	7
安全上の注意.....	7
使用上の注意.....	11
確認と準備.....	13
各部の名称.....	13
操作パネル.....	15
マルチメーター.....	17
設置.....	19
ダストボックスの準備.....	21
細断する.....	23
細断が途中で止まったら.....	26
細断くずを捨てる.....	28
お手入れ.....	29
お手入れの時期・方法.....	29
本体のお手入れと保管.....	30
紙感知センサー・ごみ捨てセンサー.....	31
カッター.....	33
こんなときは.....	34
故障かな？と思ったら.....	34
別売品・消耗品について.....	37

その他の情報..... 38

 廃棄について..... 38

 仕様..... 39

 保証とアフターサービス..... 40

 保証規定..... 41

 お問い合わせ..... 42

ご使用の前に

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

→ [警告 P7](#)

→ [注意 P10](#)

図記号の意味

		
注意を促す記号です。	禁止を示す記号です。	必ず行うことを示す記号です。



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

電源プラグ・電源コードは正しく使う

	- 電源プラグのほこりは定期的に取り ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。 - 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む ショートによる火災・感電の原因になります。
	お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く 感電・けがの原因になります。
	ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない 感電・やけど・けがの原因になります。
	- 電源コードを束ねて通電しない 過熱して火災・やけどの原因になります。電源コードは、必ずのばして使用してください。 - 電源コードを傷付けない - 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない 傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重い物を載せる、挟み込むなどしないでください。 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。 - 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない ショートによる火災・感電の原因になります。 電源コードが破損したときは、修理専用コール P42 ( 電話をかける) へお問い合わせください。

	・コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしない 火災の原因になります。 ・交流 100V 以外では使わない 火災・感電の原因になります。
 分解禁止	・分解・修理・改造をしない 火災・感電・けがの原因になります。 修理については、お買い上げの販売店または修理専用コール P42 (☎ 電話をかける) へお問い合わせください。
	・スプレーをかけない(殺虫剤、整髪料、潤滑油など) 引火して火災の原因になります。
	・引火性のもの(灯油・ガソリン・シンナー・コピーのトナーなど)、火の気のあるもの(たばこ・線香など)、可燃性のもののそばで使わない 火災の原因になります。
	・子どもや取り扱いに不慣れな方に使わせたり、乳幼児に触れさせたりしない 感電・やけど・けが・重大事故の原因になります。
	・不安定な場所に置かない 転倒・落下して、けがや、物品の破損の原因になります。 ・上に乗ったり、物を置いたりしない けがや、物品の破損の原因になります。
	・投入口や排出口に物や手を入れない 細断部に引き込まれるおそれがあります。
	・髪の毛を投入口に近づけない 細断部に引き込まれるおそれがあります。
	・衣類の裾やネクタイなどを投入口に近づけない ・ネックレスなどのアクセサリーを投入口に近づけない 細断部に引き込まれるおそれがあります。

	・ 異常・故障時には直ちに使用を中止し、主電源スイッチをオフにし、電源プラグをコンセントから抜く 発煙・火災・感電のおそれがあります。 〔異常の例〕 - 異常な音やにおいがする - 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる - 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする - 運転中、時々電源が切れる - 触れるとビリビリ電気を感じる ➡ 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコール P42 (☎ 電話をかける) へお問い合わせください。
 水ぬれ禁止	・ 水まわり、風呂場など湿気のある場所では絶対に使用しない ・ 本体を水につけたり、水をかけたりしない 火災・感電の原因になります。
 アースを 接続	・ アースを必ず取り付ける 故障したり、漏電したりしたときに、感電のおそれがあります。
	・ アース線は、ガス管や水道管、電話線や避雷針のアース線には絶対に接続しない アースが有効にならないだけでなく、爆発・火災の原因になります。



誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- ・ 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- ・ 長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
火災・感電の原因になります。



- ・ シュレッダー以外の用途に使用しない
異常動作・火災の原因になります。
- ・ 布や紙、ビニール袋などでおおったりふさいだりして運転しない
- ・ ほこり、粉じんの多い場所では使用しない
過熱して火災の原因になります。



- ・ 移動するときはダストボックスが外れないように注意する
けがの原因になります。

使用上の注意

- ・ 最大細断枚数・定格細断枚数・定格時間内で使用してください。
- 本製品の定格時間は 60 分です。それ以上の連続使用はしないでください。
- また、連続使用後は必ず 1 時間程度休止してください。

一度に細断できる最大枚数 (最大細断枚数)	A4(縦入れ)コピー用紙(64g/m ²)	17 枚以内
	A3 コピー用紙(64g/m ²)	13 枚以内
連続して細断できる枚数 (定格細断枚数)	A4(縦入れ)コピー用紙(64g/m ²)	15 枚以内
	A3 コピー用紙(64g/m ²)	12 枚以内

次のようなことはしないでください。

- ・ 本製品以外のダストボックスを使用する
必要以上に逆転させる
故障の原因になります。
- ・ クリップ・ピン・11 号より大きいステープラー(ホッチキス)の針などつけたまま細断しないでください。
※ステープラーの針は 11 号針まで細断可能です。ただし、とめている箇所が多かったり、とめかたが悪かったりした場合は、細断できない場合があります。
- ・ 次のような物はいれないでください。
 - フィルム・OHP シート・ポリ袋・その他のビニール類など
 - CD・DVD・その他のディスクや磁気カード・IC カードなど
 - 送り状・封筒・ふせん・その他の粘着テープやシール類など
 - カーボン紙・感熱紙・タック紙・新聞紙・雑誌類など
 - 複数に折った紙・リングでとじられている紙・湿った紙・ラミネートされた物など
 故障の原因になります。
- ・ 細断の途中で止まったまま放置しないでください。
故障の原因になります。
- ・ 細断くずは、ダストボックスいっぱいまでためないでください。
性能の低下や故障の原因になります。
- ・ 使用中、本体が温かくなりますが、異常ではありません。
すぐに使用しない場合は、主電源スイッチをオフにしてください。
- ・ キャスターで段差を乗り越えないでください。
キャスターの破損の原因になります。段差のあるところでは、必ず持ち上げて移動してください。
- ・ 台所など、湿気や油煙の多い場所では使用しないでください。
長期間そのような場所で使用すると、ほこりが内部に付着して、取りきれないことがあります。
- ・ 直射日光やエアコン・暖房機器の温風が当たらないところに設置してください。
変形・変色したり、誤動作したりする場合があります。
- ・ ラジオやテレビに近づけないでください。
ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。

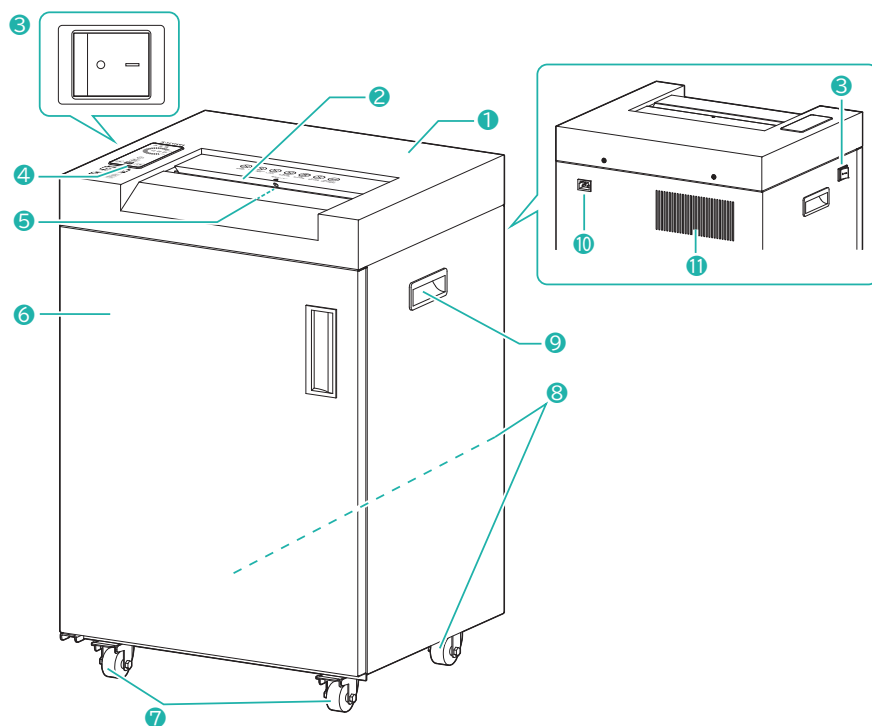
モーターの保護装置について

- ・ 過負荷をかけた長時間使用などにより、モーターに負荷がかかって異常に温度が上昇すると、細断を中断します。保護装置が働いたときは、主電源スイッチをオフにして電源プラグを抜き、モーターの温度が下がるまで約 1 時間待ってから使用してください。

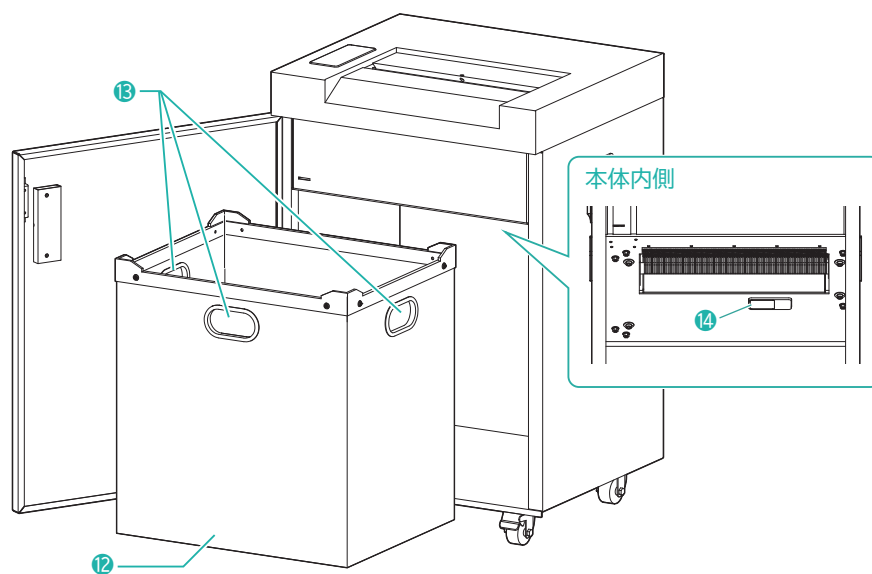
- ・ 本製品は出荷前に細断テストを行っています。細断テスト後は細断くずの除去を行っていますが、カッター（細断刃）などに付着した細断くずが輸送中に落下し、ダストボックスや本体に残っている場合があります。あらかじめご了承ください。

確認と準備

各部の名称



- ① 本体
- ② 紙投入口
- ③ 主電源スイッチ
- ④ 操作パネル
- ⑤ 紙感知センサー
- ⑥ ダストボックス扉
- ⑦ ロック付きキャスター(前側 2 か所)
- ⑧ ロックなしキャスター(後ろ側 2 か所)
- ⑨ 取っ手(左右)
- ⑩ 電源コード差し込み口
- ⑪ 通気口

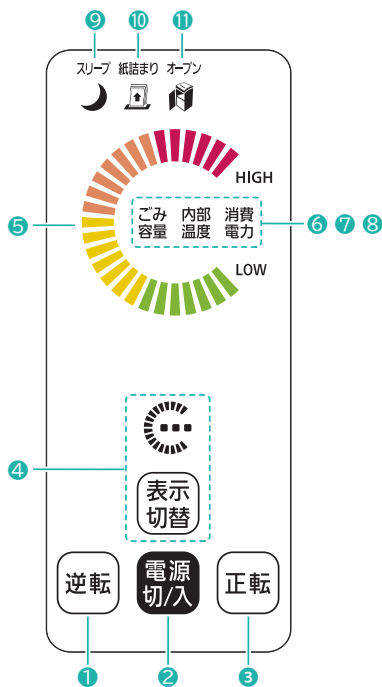


- ⑫ ダストボックス
- ⑬ ダストボックス取っ手(前・左右)
- ⑭ ごみ捨てセンサー

関連ページ

- [操作パネル P15](#)

操作パネル



① 逆転ボタン

紙の投入に関わらず、ボタンを押している間だけカッターが逆転します。(ボタンは押したときだけ点灯します。)

② 電源切/入ボタン

電源をオン/オフします。電源が入ると点灯します。

③ 正転ボタン

紙の投入に関わらず、ボタンを押している間だけカッターが正転します。(ボタンは押したときだけ点灯します。)

④ 表示切替ボタン

マルチメーターで表示する内容(ごみ容量・内部温度・消費電力)を切り替えます。

⑤ マルチメーター(全表示の状態)

ごみ容量・内部温度・消費電力の目安を表示します。(→[マルチメーター P17](#))

⑥ ごみ容量ランプ

マルチメーター表示の「ごみ容量」を選択すると点灯します。細断くずがダストボックスの 7 割ほどたまると点滅します。

⑦ 内部温度ランプ

マルチメーター表示の「内部温度」を選択すると点灯します。内部温度が上昇して細断が停止したときに点滅します。

⑧ 消費電力ランプ

マルチメーター表示の「消費電力」を選択すると点灯します。

⑨ スリープランプ

5 分間動作しないとランプが点灯してスリープモードになります。

⑩ 紙詰まりランプ

紙詰まりが発生すると点灯し、カッターが逆転して詰まった紙を排出します。

⑪ オープンランプ

ダストボックス扉が開いていると、動作せず点灯してお知らせします。

関連ページ

- ・ [各部の名称 P13](#)

マルチメーター

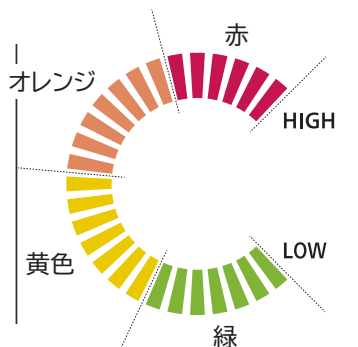
ごみ容量・内部温度・消費電力の目安をメーターで表示します。



を押して、表示内容(ごみ容量→内部温度→消費電力)を切り替えます。

！お願い

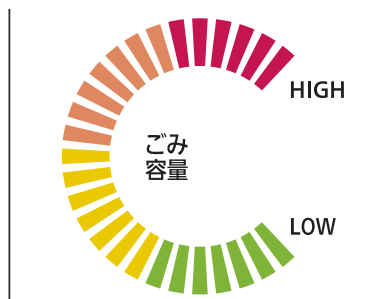
いずれの表示でも、できるだけ赤の表示にならないように注意して使用してください。



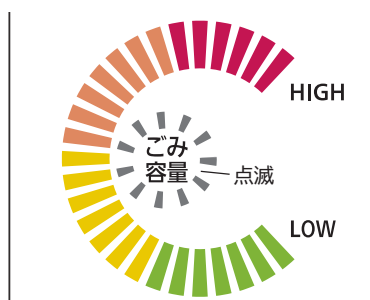
—ごみ容量

ダストボックス内のごみ容量の目安を表示します。

赤表示になる前に細断くずを捨ててください。

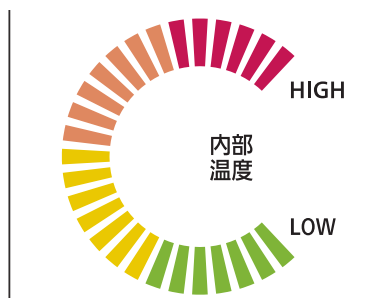


細断くずがダストボックスの 7 割ほどたまると、ごみ容量ランプが点滅し、細断を停止します。



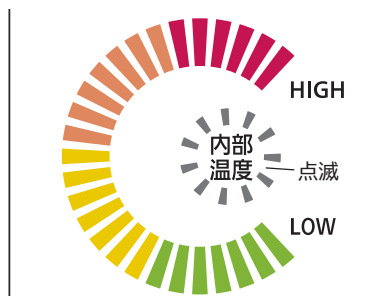
—内部温度

内部温度の目安を表示します。



温度が上がりすぎると、内部温度ランプが点滅し、モーターの保護装置が働いて細断を停止します。

温度が上がりそうなときは、連続投入を避けるなどしてください。

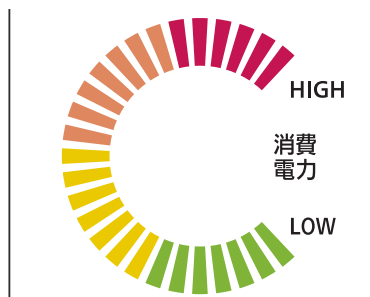


—消費電力

消費電力の目安を表示します。

大量の紙を投入すると、モーターに負荷がかかり、消費電力が増加します。

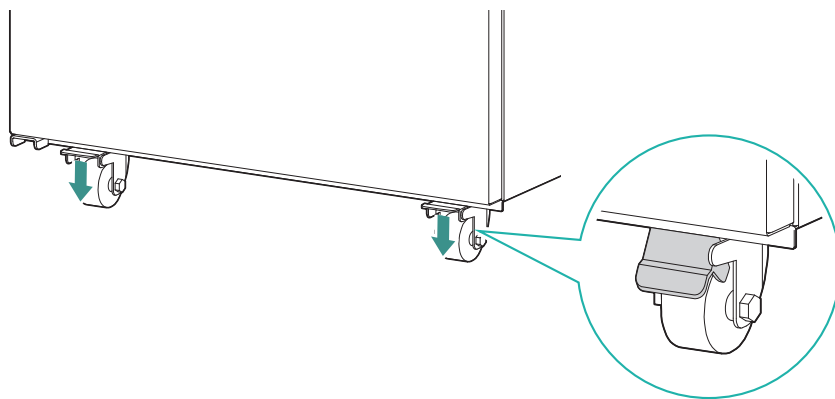
負荷がかかりすぎると紙詰まりが起こる可能性が大きくなります。



設置

水平で安定した場所に設置する

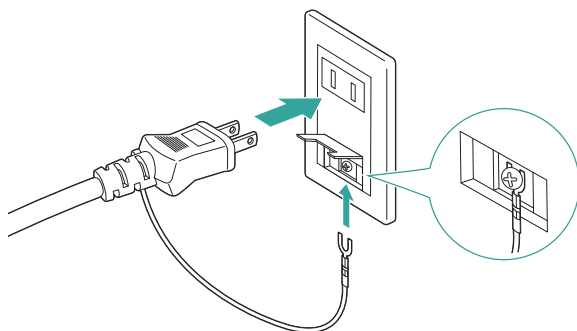
- ・ 設置場所が決まったら、本体が動かないようにキャスターをロックしてください。(前側 2 か所)



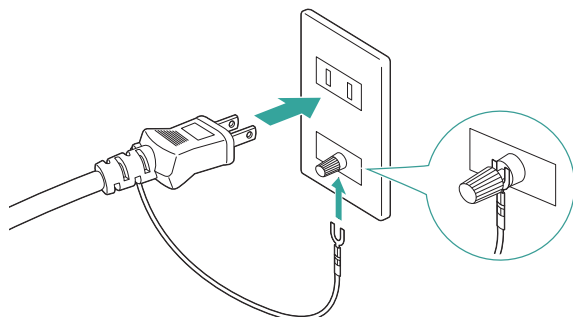
アースを接続し、電源プラグをコンセントに差し込む

アース端子付きコンセントがある場合

- ・アース線先端の端子を、コンセントのアース接続端子に差し込んで固定します。

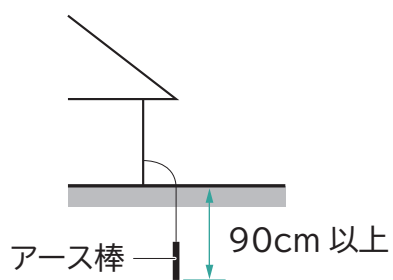


- ・ふた付きの場合は開けてつないでください。



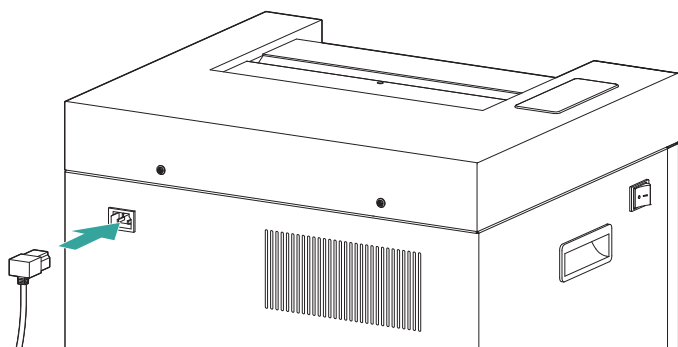
アース端子付きコンセントがない場合

- ・アース棒の設置が必要です。販売店または電気工事店に相談してください。



電源コードの本体差し込みプラグを、本体背面の電源コード差し込み口に差し込む

3



ガス管や水道管、電話線や避雷針のアース線には絶対に接続しないでください。

ダストボックスの準備

- ・使用する前に、ダストボックスにごみ袋を取り付けてください。
推奨ごみ袋サイズ: 70L (800×900mm)



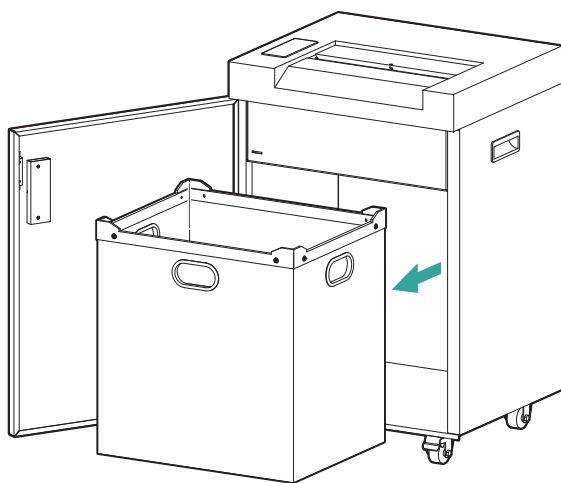
注意

ごみ袋を取り付けるときは、必ず主電源スイッチをオフ(O)にしてください。



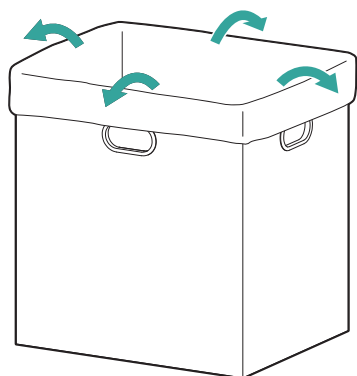
ダストボックス扉を開け、ダストボックスを取り出す

1

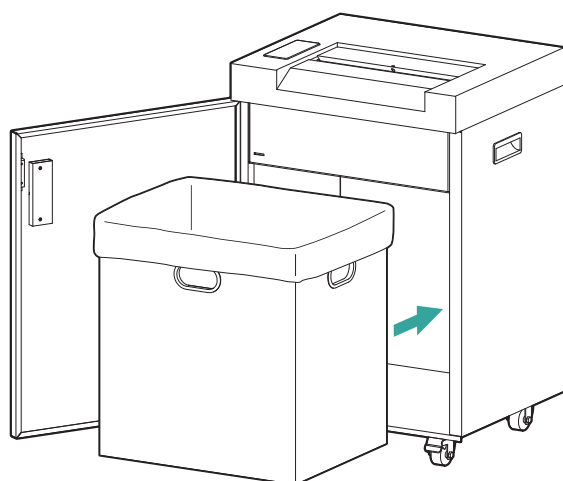


ごみ袋を取り付け、ごみ袋の開口部を外側に折り返し、ダストボックスの縁にかける

2



ダストボックスを本体にセットし、ダストボックス扉を閉める

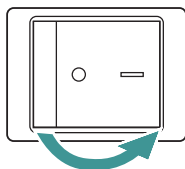


細断する

主電源スイッチを入れる

- ・ 本体側面の主電源スイッチをオンにしてください。

1



電源切/入を押す

電源切/入 が点灯して、細断可能な状態になります。

※ダストボックス扉が開いていると、オープンランプが点灯し、紙を投入しても動作しません。

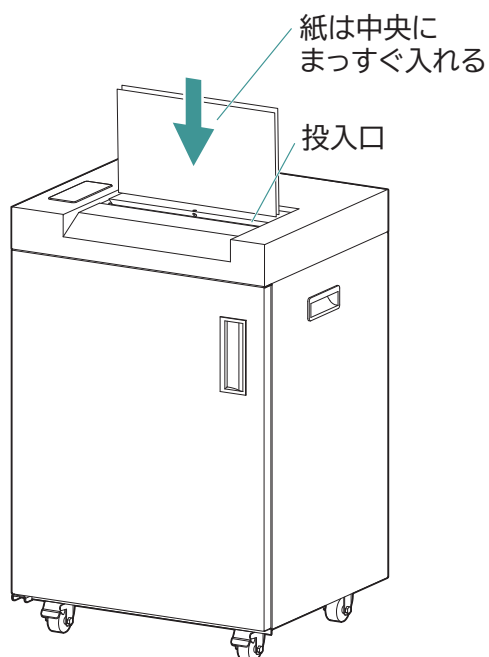
2

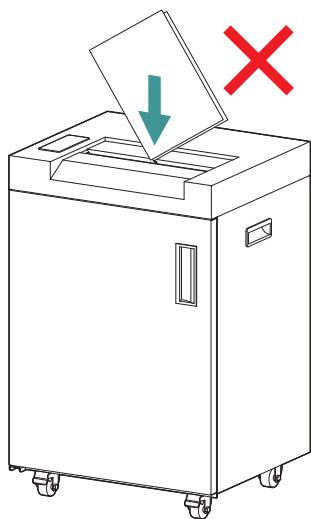


細断する紙を投入口に投入する

紙を感知すると自動で細断が始まります。

3





一度に細断できる最大枚数 (最大細断枚数)	A4(縦入れ)コピー用紙(64g/m ²)	17 枚以内
	A3 コピー用紙(64g/m ²)	13 枚以内
連続して細断できる枚数 (定格細断枚数)	A4(縦入れ)コピー用紙(64g/m ²)	15 枚以内
	A3 コピー用紙(64g/m ²)	12 枚以内

- ・紙の細断能力は、紙質、湿度などにより変わります。
- ・紙を斜めに投入すると、紙詰まりなどのトラブルの原因になります。必ずまっすぐに投入するように注意してください。
- ・投入口中央の感知センサーを通らないと、細断は始まりません。
- ・本製品の定格時間は 60 分です。それ以上の連続使用はしないでください。また、連続使用後は必ず 1 時間程度休止してください。

ステープラー(ホッチキス)について

- ・ステープラーの針は、11 号針まで細断可能です。
- ただし、とめている箇所が多かったり、とめかたが悪かったりした場合は、細断できない場合があります。

使い終わったら、電源を切る



を押して、電源をオフにしてください。

4

- ・運転終了後 5 分経つと、スリープモードになります。
(スリープランプが点灯し、その他の表示は消灯します。)
- スリープモードを解除するときは、 を押してください。



関連ページ

- ・ [細断が途中で止まったら P26](#)
- ・ [細断くずを捨てる P28](#)

細断が途中で止まったら

細断が途中で止まったまま長時間放置しないでください。故障の原因になります。

— オートリバース機能

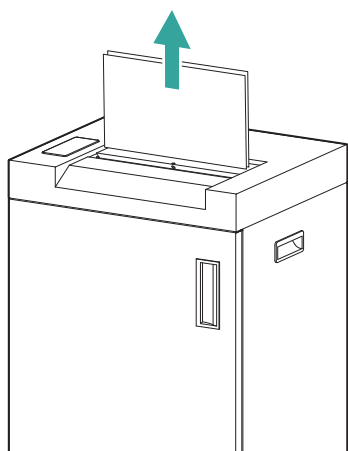
一度に多量の紙を入れたり、斜めに紙を入れて紙が詰まると紙詰まりランプが点灯し、自動的にカッターが逆転して細断できなかった紙を排出します。紙を排出し終わると停止します。



排出された紙を取り除いてから  を押して、カッター内に残った紙をダストボックス内に排出してください。

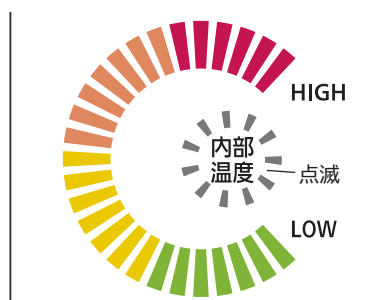
— 紙詰まりを起こして細断が途中で止まったら (オートリバース機能が働かない場合)

①  と  を約 2 秒間隔をあけて交互に押し、カッターを動かして詰まった紙を取り除いてください。



② カッターが正常に回転するようになったら、 を押して、細断くずをダストボックス内に排出してください。

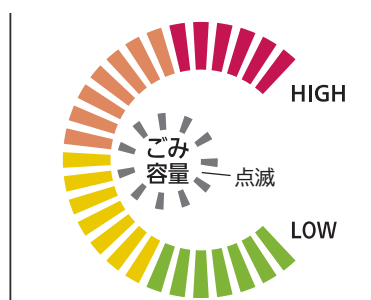
—内部温度ランプが点滅して停止した



モーターの保護装置が働いて停止しています。

細断を停止して、モーターの温度が下がるまで約 1 時間待ってから、詰まった紙を取り除くなどして使用してください。

—ごみ容量ランプが点滅して停止した



細断くずがダストボックスの 7 割ほどたまると、ごみ容量ランプが点滅し、細断を停止します。

細断くずを捨ててください。

細断くずが飛び散らないように、ダストボックスを取り出し、ごみ袋を外して捨ててください。

- ・ごみ容量ランプが点灯する前に、細断くずがたまってきたら早めに捨ててください。
- ・細断くずのたまりかたによっては、ごみ容量ランプが早めに作動する場合があります。
- ・ダストボックスは、奥まで正しく本体にセットしてください。

ダストボックスが正しくセットされていないと、 を押しても電源は入りません。



細断くずを捨てるときは、必ず主電源スイッチをオフにする

関連ページ

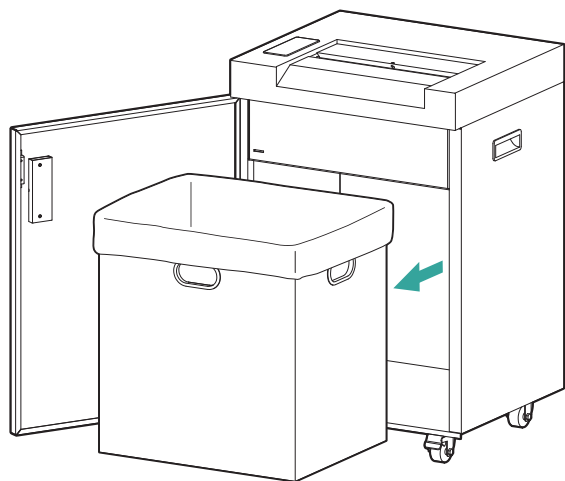
- ・ [細断する P23](#)

細断くずを捨てる

ダストボックスを本体から取り出し、細断くずを捨てる

本体内部に細断くずなどが飛び散っているときは、掃除機などで吸い取ってください。

ダストボックスがいっぱいになる前に捨ててください。



お手入れ

お手入れの時期・方法

お手入れ時期	お手入れ箇所	お手入れ方法
1 か月に 1 回程度	本体 P30	汚れの拭き取り
	カッター P33	お手入れシート、潤滑油
	紙感知センサー・ごみ捨てセンサー P31	汚れの拭き取り

各お手入れの説明については、上記のリンクをクリックしてください。



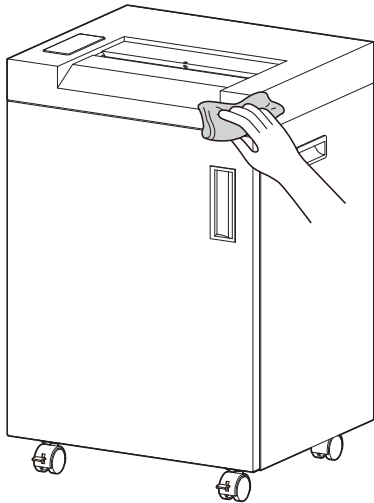
- ・ お手入れは、必ず主電源スイッチをオフにして、電源プラグを抜いてから行ってください。
- ・ 酸性・アルカリ性の強い洗剤や薬品、漂白剤、みがき粉、金属たわし、ナイロンたわし、研磨剤入りのスポンジ、スプレー（殺虫剤、整髪料、潤滑油など）は使用しないでください。破損や故障の原因になります。

本体のお手入れと保管

— 本体

やわらかい布でから拭きしてください。

- ・ 内部に細断くずなどが飛び散っているときは、掃除機などで吸い取ってください。
- ・ 汚れが落ちにくいときは、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いたあと、洗剤分が残らないように、水を含ませてかたく絞った布などで拭き取ってください。



— 保管

長期間使用しないときは、ポリ袋などをかぶせて、湿気の少ない場所で保管してください。

関連ページ

- ・ [お手入れの時期・方法 P29](#)
- ・ [紙感知センサー・ごみ捨てセンサー P31](#)
- ・ [カッター P33](#)

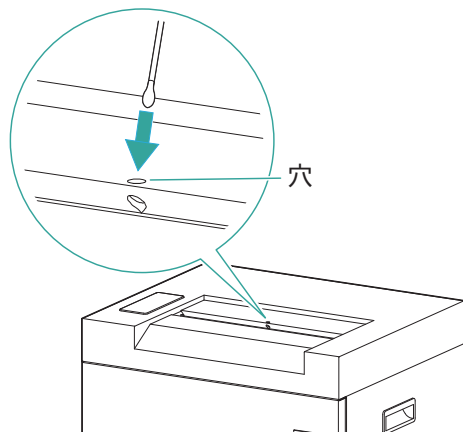
紙感知センサー・ごみ捨てセンサー

—紙感知センサー

本製品の紙感知センサーは、光学式です。細断したときに出る紙粉などが付着すると誤作動の原因になります。定期的にお手入れしてください。

紙投入口中央部すぐ奥の穴から綿棒などを挿し入れ、紙感知センサーの汚れを拭き取ってください。

汚れが落ちにくいときは、綿棒に少し水を含ませて拭き取ったあと、から拭きをしてください。

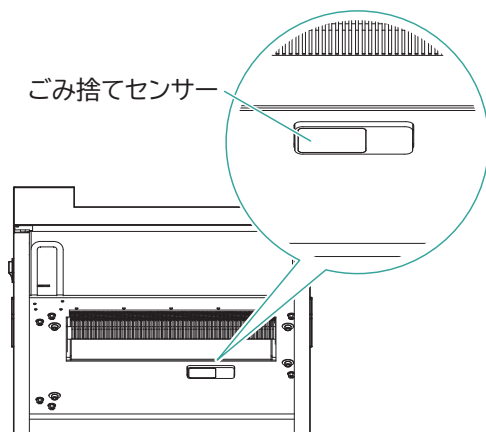


—ごみ捨てセンサー

本製品のごみ捨てセンサーは、光学式です。細断したときに出る紙粉などが付着すると誤作動の原因になります。定期的にお手入れしてください。

布などで、ごみ捨てセンサーの汚れを拭き取ってください。

汚れが落ちにくいときは、水を含ませてかたく絞ったやわらかい布で拭き取り、汚れを落としたあと、から拭きをしてください。



ごみ捨てセンサーを拭く際には、必ず主電源をオフにして、電源プラグを抜いてから行ってください。

また、カッター（細断刃）に触れないよう、注意してください。

関連ページ

- [お手入れの時期・方法 P29](#)
- [本体のお手入れと保管 P30](#)
- [カッター P33](#)

カッター

—アイリスオーヤマ製シュレッダー用簡単お手入れシート SMS06 (別売)を使用する場合

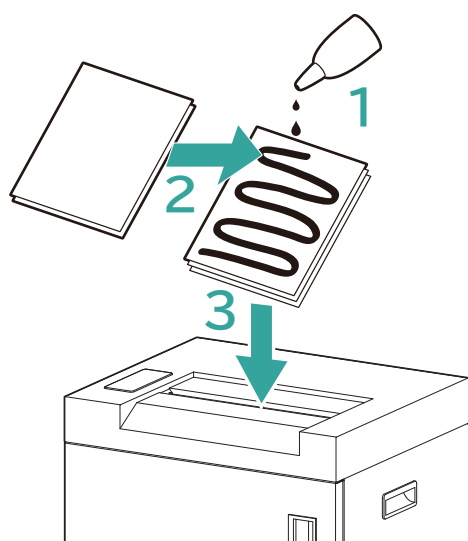
アイリスオーヤマ製シュレッダー用簡単お手入れシートを細断してください。

細断すると、潤滑油が行き渡り、動作を滑らかにします。

購入はこちら

<https://www.irisplaza.co.jp/index.php?KB=SHOSAI&SID=H530660>

—コピー用紙を使用する場合



- 1 コピー用紙を 3～4 枚重ね、1 番上の用紙にミシン油を塗る
- 2 ミシン油を塗ったコピー用紙の上に、さらにコピー用紙を 1～2 枚重ねる
- 3 細断する



スプレーをかけない(殺虫剤、整髪料、潤滑油など)
引火して火災の原因になります。

関連ページ

- ・ [お手入れの時期・方法 P29](#)
- ・ [本体のお手入れと保管 P30](#)
- ・ [紙感知センサー・ごみ捨てセンサー P31](#)

こんなときは 故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、以下の項目を確認してください。

— 電源が入らない

→電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか？

電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。

→主電源スイッチがオフ(○)になっていませんか？

本体側面の主電源スイッチをオン(Ⅰ)にしてください。

— 細断しない

→投入した紙が紙感知センサーを通っていない

紙は紙投入口の中央を通るようにまっすぐ入れてください。

→紙感知センサーが汚れている

紙感知センサーのお手入れをしてください。(→[お手入れ 紙感知センサー P31](#))

— 細断しない(スリープランプが点灯)

→スリープモードになっています

電源切/入ボタンを押して、スリープモードを解除してください。

— 細断しない(紙詰まりランプが点灯)

→紙詰まりが起きて、カッターが停止した

正転ボタンと逆転ボタンを約 2 秒間隔で交互に押してカッターを動かし、詰まった紙を取り除いてください。

正転ボタンと逆転ボタンを連続で押さないでください。

— 紙詰まりランプが点灯して、カッターが逆転した

→オートリバー機能働いた

紙詰まりが起これば、カッターが逆転して詰まった紙を排出します。

排出された紙を取り除き、正転ボタンを押して、カッター内に残った紙をダストボックス内に排出してから使用してください。

— 細断しない(オープンランプが点灯)

→ダストボックス扉がきちんと閉まっていない
ダストボックス扉をきちんと閉めてください。

— 細断しない
細断が停止した(ごみ容量ランプが点滅)

→ダストボックスが満杯になっている
ダストボックスを取り出して細断くずを捨ててください。

→ごみ捨てセンサーが汚れている
ごみ捨てセンサーのお手入れをしてください。(→[お手入れ ごみ捨てセンサー P31](#))

— 細断しない
細断が停止した(内部温度ランプが点滅)

→内部温度が上昇して、モーターの保護装置が働いた
細断を停止して約 1 時間放置し、細断機構部が冷めてから詰まった紙などを取り除くなどして使用してください。

— 本体が動く

→キャスターがロックされていない
水平で安定した場所に設置されているか確認し、前側 2 か所のキャスターを確実にロックしてください。

— ひんぱんに内部温度ランプが点滅して、細断が停止する

→カッターが汚れている
カッターをお手入れしてください。(→[お手入れ カッター P33](#))

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール P42](#)( [電話をかける](#)) へお問い合わせください。



ご自分で分解・修理・改造をしないでください。

- [お問い合わせ P42](#)

別売品・消耗品について

別売品・消耗部品についてはお買い上げの販売店または[アイリスプラザ](#)でお買い求めください。

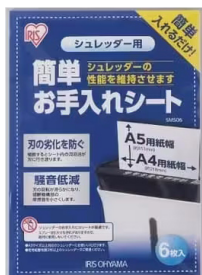
アイリスプラザのサイトでは、「キーワードで検索」に型番を入力して検索してください。

全ての商品	▼	キーワードで検索	🔍
-------	---	----------	---

ご注意ください 【悪質な偽装サイトにご注意ください】

[シュレッダー 簡単お手入れシート](#)

[SMS06](#)



その他の情報

廃棄について

- ・ 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

仕様

外形寸法 (スイッチ、電源コード含まず)	幅 470×奥行 398×高さ 709mm
製品重量 (電源コードを含む)	約 48.2kg
ダストボックス容量	60L
電源コード長さ	約 1.5m
定格電源	AC100V、50/60Hz
定格消費電力	650W(50Hz)、720W(60Hz)
待機電力	1.0W
投入幅	310mm
細断サイズ	約 2mm×約 8mm(マイクロクロスカット)
細断速度(50/60Hz)	約 3.2 m/分(50Hz)、約 3.8 m/分(60Hz)
定格時間	60 分
定格細断枚数※1	A4(縦入れ)コピー用紙(上質紙 64g/㎡):15 枚 A3 コピー用紙(上質紙 64g/㎡):12 枚
最大細断枚数※1	A4(縦入れ)コピー用紙(上質紙 64g/㎡):17 枚 A3 コピー用紙(上質紙 64g/㎡):13 枚

※1:ご使用の環境により細断枚数が1、2枚減ることがあります。

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

—保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。
保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。
保証書は「かんたん操作ガイド」の裏面にあります。

—保証期間

保証期間は、保証書(かんたん操作ガイド)に記載されています。
保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。
ただし、一般家庭以外でのご使用など、保証期間内でも無償保証の対象外になる場合があります。
詳しくは保証規定を参照ください。

—保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または[修理専用コール P42](#)(☎ [電話をかける](#))にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

—アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店または[アイリスコール P42](#)(☎ [電話をかける](#))にお問い合わせください。

保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
2. 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
3. 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
4. ご転居や贈答品などで保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、[アイリスコール P42](#) (☎ [電話をかける](#))にお問い合わせください。
5. 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④ 一般家庭用以外(たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など)に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - ⑥ 保証書の提示がない場合
 - ⑦ 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
6. 保証書は日本国内においてのみ有効です。
7. 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

お問い合わせ

お問い合わせについてはこちら

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・購入履歴の分かるもの・メモのご用意をお願いします。

製品に関するお問い合わせ

アイリスコール:[0120-311-564](tel:0120-311-564)(通話料無料)

9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

修理に関するお問い合わせ

修理専用コール:[0800-170-7070](tel:0800-170-7070)(通話料無料)

9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

お客様サポートはこちら



<https://www.irisohyama.co.jp/support/>

専用パーツはこちら



<https://www.irisohyama.co.jp/support/parts/>

製品の最新情報はこちら

<https://www.irisohyama.co.jp/>